



碧南ロータリークラブ週報

第2517回例会 平成22年9月22日(水)

● 会長 奥田 雪雄 ● 幹事 新美 宗和 ● 会場監督 (SAA) 伊藤 正幸

2010-2011年度 国際ロータリーのテーマ

■ 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
 ■ 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
 TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
 ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)
 E-mail: info@hekinan-rc.jp



■ 会報委員 新美雅浩・鈴木健三・西脇博正・菅原 優

● 齊 唱

ロータリーソング「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

衣浦グランドホテル

● 本日のお客様

刈谷RC 毛受 豊君

安城RC 大村則雄君、市川 護君、小野内宣行君

西尾RC 大内基浩君、岡田雅彦君、佐脇扶美子君、鈴木昭夫君、原田保男君、三浦康彦君

高浜RC 笠松栄治君、神谷義昌君、杉浦浩一君、名倉隆司君

知立RC 隅田正之君

西尾KIRARARC 岩瀬清彦君、大高敏睦君、鈴木経男君、高須 光君、高原 宏君

半田RC 富 武司君、山崎正夫君

会 長 挨 拶

9月15日、無事ガバナー公式訪問を終えることができました。これも一重に皆様方の御協力の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、本日は菊の話をします。

平安時代には、9月8日に菊を綿で覆い、「重陽の節句」の日に露を吸ったその綿で身体をぬぐう「着せ綿」という風習があったそうです。そうすると若返るのだとか。当時はちょうど、菊の花が咲き、暦に直せば十月下旬ごろでしょうか。

菊の異称はたくさんあります。他の花より遅く咲くところから、「弟草」(おとうとぐさ)「残り草」とも。

その花や葉の露を飲み続けると長生きできるという伝説から、「齡草」(よわいぐさ)、「千代草」(ちよぐさ)とも。

ほかに「河原艾」(かわらよもぎ)、「長月草」(ながつきぐさ)、そして、「契り草」(ちぎりぐさ)、などとも呼ばれます。

「契る」は約束するという意味で使われますが、特に男女が結ばれることを指す言葉です。その語源説のひとつに「手握る」(てにぎる)ではないかという説があります。お互いに手を取り合うところから、全ては始まる、というわけです。

他の草花が枯れた後でも、なお花を咲かせ続ける菊の花・・・。

結ばれるからには末永く・・・。



奥田雪雄会長

そんな願いを託して、人は菊を「契り草」と呼んだのかもしれない。

本日は、インフォーマル・ミーティングです。どうぞ、ごゆっくりお寛ぎください。

山下景子 著

「美しい暦のことば」より

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数74名(内出席免除者15名の内出席者8名)出席者57名

出席対象者 57/66名	出席率 86.36%
欠席者17名(病欠者1名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

インフォーマル・ミーティング



次回例会案内 平成22年10月6日(水) クラブフォーラム
「地区クラブ米山奨学委員長会議及び第14回愛知学友会総会報告」
米山記念奨学委員長 加藤良邦君